



欄に数値またはコメントを記入

1. 建物概要						
建物名称	(仮称)伊豆市伊豆の国市新ごみ処理施設	BEE	1.1	BEEランク	B+	★★★

2. 重点項目への取組み度						
重点項目	得点 [※] /満点		取組み度		評価	
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)	3.5	/5			ふつつ	
"災害に強いしずおか"の形成 (Disaster)	2.8	/5			がんばろう	
"しずおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design)	3.1	/5			ふつつ	
"緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature)	3.5	/5			ふつつ	
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)			評価 凡例	よい 4 点以上	ふつつ 3 点以上	がんばろう 3 点未満

3. 重点項目についての環境配慮概要		内訳対応項目		
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。		得点		
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進(Global Warming)		3.5		
<ul style="list-style-type: none"> ■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) 吸音板を天井材に使用している。 室温制御を一般的な設定が行えるよう容量を確保している。 ■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) 緑地の緑が連続するような外構植栽計画を行った。 ■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用) LED照明の採用。高効率空調機の導入。 ■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) ■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善) 卓越風向に対する建物見付面積を小さくなるよう改革する。 	Q-1 2 2.1 2.1.2 ① Q-1 3 3.1 3.1.3 ② 3.2 3.2.1 ③ Q-2 2 2.2 2.2.1 ④ 2.2.2 ④ 2.2.3 ④ 2.2.4 ④ 2.2.5 ④ 2.2.6 ④ Q-3 1 ⑤ 3 3.2 ⑥ LR-1 1 ⑦ 2 ⑧ 3 ⑨ 4 4.1 ⑩ 4.2 ⑩ LR-2 1 1.1 ⑪ 1.2 1.2.1 ⑪ 1.2.2 ⑪ 2 2.1 2.1.1 ⑫ 2.1.2 ⑫ 2.1.3 ⑫ 2.1.4 ⑫ 2.1.5 ⑫ 2.1.6 ⑫ 3 3.1 ⑬ 3.2 3.2.1 ⑬ 3.2.2 ⑬ 3.2.3 ⑬ LR-3 1 ⑭ 2 2.2 ⑮	① 外皮性能 ② 昼光利用設備 ③ 昼光制御 ④ 躯体材料の耐用年数 ⑤ 生物環境の保全と創出 ⑥ 敷地内温熱環境の向上 ⑦ 建物外皮の熱負荷抑制 ⑧ 自然エネルギー利用 ⑨ 設備システムの高効率化 ⑩ モニタリング ⑩ 運用管理体制 ⑪ 雨水利用システム導入の有無 ⑪ 雑排水等利用システム導入の有無 ⑫ 材料使用量の削減 ⑫ 既存建築躯体等の継続使用 ⑫ 躯体材料におけるリサイクル材の使用 ⑫ 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 ⑫ 持続可能な森林から産出された木材 ⑫ 部材の再利用可能性向上への取組み ⑬ 有害物質を含まない材料の使用 ⑬ 消火剤 ⑬ 断熱材 ⑬ 冷媒 ⑭ 地球温暖化への配慮 ⑮ 温熱環境悪化の改善		
	"災害に強いしずおか"の形成(Disaster)		2.8	
	<ul style="list-style-type: none"> ■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性) 重要な設備機器は災害に合わないよう階層に設けない。 	Q-2 2 2.1 2.1.1 ⑯ 2.1.2 ⑯ 2.4 2.4.1 ⑰ 2.4.2 ⑰ 2.4.3 ⑰ 2.4.4 ⑰ 2.4.5 ⑰	⑯ 耐震性 ⑰ 免震・制振性能 ⑰ 空調・換気設備 ⑰ 給排水・衛生設備 ⑰ 電気設備 ⑰ 機械・配管支持方法 ⑰ 通信・情報設備	
		"しずおかユニバーサルデザイン"の推進(Universal Design)		3.1
<ul style="list-style-type: none"> ■サービス性能対策 (⑱機能性・使いやすさ/⑲心理性・快適性/⑳空間のゆとり) 階高を確保し開放的な空間とした。 ■室外環境(敷地内)対策 (㉑地域性・アメニティへの配慮) 公園提供など地域アメニティへの配慮を行っている。 	Q-2 1 1.1 1.1.3 ⑱⑲ 3 3.1 3.1.1 ⑲ 3.1.2 ⑲ Q-3 3 3.1 ⑳	⑱⑲ ユニバーサルデザイン計画 ⑲ 階高のゆとり ⑲ 空間の形状・自由さ ⑳ 地域性への配慮、快適性の向上		
	"緑化及び自然景観"の保全・回復(Nature)		3.5	
<ul style="list-style-type: none"> ■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/㉒まちなみ・景観への配慮/⑥敷地内温熱環境の向上) 緑地の緑が連続するような外構植栽計画を行った。 ■敷地外環境対策 (⑮温熱環境悪化の改善) 地表面対策面積を20%以上確保している。 	Q-3 1 ⑤ 2 ② 3 3.2 ⑥ LR-3 2 2.2 ⑮	⑤ 生物環境の保全と創出 ② まちなみ景観への配慮 ⑥ 敷地内温熱環境の向上 ⑮ 温熱環境悪化の改善		

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)伊豆市伊豆の国市新ごみ処理施設	階数	地上4F 地下1F
建設地	静岡県伊豆市佐野字川久保437の一部 他40筆	構造	S造
用途地域	無指定、防火指定なし	平均居住人員	200 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年9月 予定	評価の実施日	2020年8月28日
敷地面積	17,137 m ²	作成者	荏原環境プラント株式会社 一級建築士事務所
建築面積	3,879 m ²	確認日	
延床面積	7,112 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 93%

③上記②以外の 93%

④上記+ 93%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目目で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.0

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
温熱環境、空気質環境機能性・使いやすさ、心理性・快適性、維持管理、生物環境の保全と創出、まちなみ・景観への配慮、地域性・アメニティーの向上、効率的運用、水資源保護、非再生資源の使用量削減、汚染物質含有材料の使用回避、温熱環境悪化の改善、交通負荷抑制、廃棄物処理抑制を中心に配慮された計画である。 これはCASBEE静岡2016年版の評価結果です。	特になし	
Q1 室内環境 温熱環境、空気質環境を中心に配慮された計画である。	Q2 サービス性能 機能性・使いやすさ、心理性・快適性、維持管理を中心に配慮された計画である。	Q3 室外環境(敷地内) 生物環境の保全と創出、まちなみ・景観への配慮、地域性・アメニティーの向上を中心に配慮された計画である。
LR1 エネルギー 効率的の運用において配慮された計画である。	LR2 資源・マテリアル 水資源保護、非再生資源の使用量削減、汚染物質含有材料の使用回避を中心に配慮された計画である。	LR3 敷地外環境 温熱環境悪化の改善、交通負荷抑制、廃棄物処理抑制を中心に配慮された計画である。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される